



December 5 - 8, 2013 Fukuoka, Japan

報道関係各位

平成 25 年 11 月 28 日

公益財団法人日本スケート連盟

高橋大輔選手「グランプリファイナル」欠場について

標記に関し、11月26日(火)に行われました氷上トレーニング中に負傷したため、グランプリファイナルを欠場することとなりましたのでお知らせいたします。

なお、グランプリファイナルには、補欠リスト最上位選手である、織田信成選手（関西大学）が繰り上がり出場いたします。

記

診断結果：右脛骨骨挫傷。当外傷の治療に約2週間の安静、加療の必要を認める。

高橋大輔選手コメント：

先日の練習中、右足に痛みを感じ、精密検査を受けたところ右脛骨骨挫傷と診断されました。約2週間の加療が必要となり、今は氷の上に乗らず安静にしています。練習が出来ない状況を焦らない選手はいないので、自分の気持ちを救うも追い込むも自分次第だと思っています。ポジティブに自分を導き、この状況にも目を背けずに向き合い、スタッフとも相談しながら今できることを精一杯やろうと思います。応援して下さっている皆様、スケート関係者の皆様、スポンサーの皆様、メディアの皆様、そしてグランプリファイナルを楽しみにして下さっている皆様、ご心配とご迷惑をおかけしてしまい申し訳ありません。グランプリファイナルでスケートをお見せることが出来ず残念ですが、皆様の前でまたスケートを披露することをモチベーションに治療に専念したいと思います。

以上